

会議名	令和8年度第1回大甕・太田地区学校適正化検討協議会 (第7回大甕・太田地区学校適正化検討協議会)
日時	令和8年6月24日(水) 18:30～20:15
場所	大甕生涯学習センター 研修室
参加者(庁内)	教育長、教育委員会事務局長ほか
参加者(庁外)	大甕・太田地区学校適正化検討協議会委員及びオブザーバー 15名

【説明事項】

(1) 検討協議会の役割及び令和8年度の進め方について **追加資料1**

学校適正化の協議における検討協議会と市教育委員会の役割及び令和8年度の進め方について事務局から説明。

①主要な意見

- 以前の説明会では、肯定的な意見も結構多かったと感じたが、中には否定的な意見もあったので、意見の汲み取り方をしっかりしていかないと納得していただくのは難しいと考えている。
- 周りの保護者の声も聞くと、大甕小のままだと進学先の中学校が原二中になるところが、再編し学校の位置が原三中になると距離が離れてしまうため、通学に関して心配の声がある。スクールバス等を検討されていると思うが、通学の安全面もしっかり考えていただきたい。幼稚園だけがぼつんと残るのも気がかり。
- 保護者意識調査の回収率が低かったり、保護者懇談会の出席率が低かったりと、あまり関心を持っていない人が多いのが課題だと感じている。

②質疑応答

No	委員からの意見	事務局からの回答
1	残された大甕小・太田小の校舎の利用方法はどうかを心配している保護者の声を聞く。今の学校の保護者達からの案もほしいと感じている。	跡地利用については、これまでは閉校後に検討を開始していたが、時間を要してしまうため、学校再編の方向性が決まった段階から、担当課と協議を進める予定でいる。利用方法についても、保護者や地域住民の方々からご意見をいただきながら、より丁寧にわかりやすく協議を進めていきたい。

③決定事項・今後の対応など

質疑応答 No1 の事務局からの回答のとおり。

(2) 大甕・太田地区学校適正化の経過について 資料 1～6

大甕・太田地区学校適正化の経過における学校適正化の協議経過等について事務局から説明。
⇒意見、質疑応答、決定事項等はなし。

【協議事項】

(1) 大甕・太田地区学校適正化に係る全体ロードマップ・スケジュール及び情報提供・意見集約について 資料 7～9

どのような段階を経て検討・協議を行っていくのかのロードマップや、保護者や地域住民への情報提供及び意見集約の手法等について説明。

①主要な意見

- 保護者がアンケートで意見を述べても、その意見が反映されているのか分からないため、そのため回答率の低下にも繋がっているのではないかと。
- ホームページを見てくださと言われても頻繁に見る人も少ないのではないかと。
- 前回の保護者懇談会は生涯学習センターで行われたが、わざわざ来る人はいないのではないかと。学校の授業参観や PTA 総会など、学校に保護者が集まる機会に開催すれば参加率もあがるのではないかと。
- 内容がわからないから批判も肯定もできないのではないかと。学校適正化について知ってもらい、そこから皆さんの不安を取り除くことができればよいのではないかと。
- 協議会だよりを見る保護者はどのくらいいるのだろうか。幼稚園から配布されれば見る人も増えるかもしれない。しっかり保護者の目に触れるようにしていただきたい。
- 中学生の保護者は卒業を目前に控えているため関心がないのではないかと。開校目標の令和 12 年に入学する子どもたちをターゲットにして発信していかないとどんどんほかの学校に流出してしまうのではないかと。幼稚園のお便りに入れてもらえれば、関心度も違うのではないかと。
- 小学校入学前の段階から地域等との関わりを厚くしていかないと、一貫校として良い教育をするとっても、なかなか地域の子どもたちが通ってくれる状況をつくるのは難しいのではないかと。

②質疑応答

No	委員からの意見	事務局からの回答
1	賛否を判断するための情報が少ないと思う。 スクールバスや児童クラブ、幼稚園等をどうするか案を保護者に対し提示しないと、保護者は判断できないのではないかと。	情報発信については不足していたと感じている。 スクールバス等の具体的な内容は協議の第 2 段階において検討することを想定しているが、検討の第 1 段階においても、基本的な方向性を提示し、第 2 段階で具体的な内容を検討していくことを保護者に伝え、不安解消に努めていく。

No	委員からの意見	事務局からの回答
2	フェーズ1は難しい内容だと感じるので意見は出ないのではないかと。 フェーズ1よりフェーズ2の内容に興味があるのは正直なところ。通学路など生活に直結するところの内容が分かったら意見も出しやすいと思う。	フェーズ2で検討しようと思っているところに興味関心があって、それらの情報がないとどう進めていいかの判断に迷われていると思う。 まず、協議会としては、段階を踏んで検討を進めていただきたいと考えており、提示したスケジュール感で良いか協議していただきたい。 そのために必要な、基本的な考え方については順次情報をまとめた段階で共有させていただく。なお、協議会でお諮りいただいた内容についてはホームページでもお知らせし、保護者懇談会などで保護者にも共有し意見を集約していく考えである。 まずは、第1段階、第2段階という形でステップを踏むことについてのご判断をいただきたい。

③決定事項・今後の対応など

協議会の意見を踏まえ、今後の協議会の進め方について事務局にて検討。

【次回会議の予定】

令和8年7月30日（木）に開催。